

報道関係 各位

2014年5月29日

東京都渋谷区笹塚 1-50-1 笹塚 NAビル
ジョンソンコントロールズ株式会社
ビルディングシステムズ

ジョンソンコントロールズ、 中国国内の生産・研究開発体制を増強

3,500万ドルを投じて江蘇省無錫工場を拡張

成長する中国のビルディング市場に対応

【2014年5月28日 米国ジョンソンコントロールズ インク本社(ウィスコンシン州ミルウォーキー)より発表】
多角的にビジネスを展開するグローバル企業、ジョンソンコントロールズ(ニューヨーク証券取引所略号:JCI、以下ジョンソンコントロールズ)は本日、3,500万ドルの資金を投じて拡張した中国・無錫の製造工場および研究開発センターを開設したことを正式に発表しました。今回の拡張によって無錫工場の生産能力は3倍に拡張され、成長を続ける中国国内の省エネビル市場のニーズに対応できるようになります。

江蘇省・無錫にある施設は13万8,500平米に拡張され、新たに増員される予定の約60名を加え、1,800名を越す従業員が勤務することになります。無錫の施設とそのエンジニアリング・センターはジョンソンコントロールズのビルディングソリューションの研究開発センターとしては世界最大級の施設となり、今後、産業用冷凍ソリューションの他、HVAC(冷暖房空調)関連システムの研究開発を行っていく予定です。また、この施設では地域冷暖房施設の省エネ効率を40%以上向上させる廃熱回収ソリューションのイノベーションも推進していきます。

ジョンソンコントロールズ ビルディングシステムズ社長のデイビッド・マイヤーズは、「都市化の波と持続可能な開発の促進に向けた中国政府の取り組みに押され、中国での省エネビル技術の需要は急速に拡大しています。当社にとっては成長するグローバル市場でプレゼンスを拡大し、これまで培ったノウハウとイノベーションを活用する絶好の機会です」と述べています。

新たな施設には自動制御された最新の生産ラインが導入され、優れた生産性と品質管理を確実にします。新施設の建設にあたっては、雨水リサイクルシステムや太陽光発電システムなど、LEEDゴールド認証の基準を満たす統合的なビルディングテクノロジーとソリューションが採用されています。

今回の拡張は、当社が今後、中国におけるビジネス全般に継続的に注力するための施策の1つです。これに先立ち、昨年、ジョンソンコントロールズは上海にグローバル第2本社として機能する施設を建

設する計画を発表しており、延べ床面積3万5,000平米に及ぶ新社屋は2016年後半の竣工を予定しています。

米国ジョンソンコントロールズ インクについて

ジョンソンコントロールズは、世界150カ国以上のお客様に多様なテクノロジーを提供する、業界トップクラスのグローバル企業です。17万人の従業員が、ビルのエネルギー効率や運用効率を最適化する質の高い製品、サービス、ソリューションをはじめ、自動車用鉛酸バッテリーおよびハイブリッド車・電気自動車用先進バッテリー、自動車用内装システムの開発に取り組んでいます。ジョンソンコントロールズのサステナビリティへの取り組みは、創業のきっかけとなった初の電気式室内サーモスタットが発明された1885年にまで遡ります。成長戦略とマーケットシェアの拡大によって、ジョンソンコントロールズは、株主への価値の提供と、顧客の成功の支援に取り組んでいます。また、2013年にコーポレート・レスポンスビリティ誌(Corporate Responsibility Magazine)の「企業市民100社」で、当社は第14位に選定されました。詳細は <http://www.johnsoncontrols.com> をご覧ください。

※本文中に記載されている社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。

※このニュースリリースは、米国ジョンソンコントロールズ インクが2014年5月28日(米国時間)に発表したニュースリリース(英文)の抄訳です。

<http://johnsoncontrols.mediaroom.com/index.php?s=113&item=3285>

《報道関係の方々からのお問い合わせ先》

ジョンソンコントロールズ株式会社

ビルディングシステムズ 広報グループ 村井(むらい)、平野(ひらの)

TEL: 03-5738-6054 FAX: 03-5738-6508 <mailto:jp.pr@jci.com>